令和元年中　火災・救急・救助概況

令和元年中（平成３１年１月１日～令和元年１２月３１日）の河内長野市内で発生した火災・救急・救助概況がまとまりましたのでお知らせします。

■火災・・　発生件数に変わりがないものの、損害額が大幅に増加。

発生件数は１５件（前年と同件数）と昨年に引き続き少ない件数となりましたが、損害額は47,981千円（前年より41,748千円増、うち１件が調査中であり未計上）となり、火災件数の増減は無かったものの、建物火災が増えたことにより損害額が大幅に増加しました。死傷者はいませんでした。

　種類別・原因別の火災発生状況は下表のとおりです。

火災発生の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類別 | 件数（前年） | 原因別 | 件数（前年） |
| 建物火災 | 全焼 | 4 | (1) | こんろ | 2 | (0) |
| 半焼 | 1 | (0) | 放火の疑い | 2 | (0) |
| 部分焼 | 2 | (2) | たき火 | 1 | (4) |
| ぼや | 5 | (6) | 放火 | 1 | (1) |
| 爆発 | 0 | (0) | たばこ | 1 | (1) |
| 林野火災 | 0 | (0) | 配線器具 | 1 | (1) |
| 焼却炉 | 1 | (0) |
| 車両火災 | 0 | (1) | 電気装置 | 0 | (1) |
| ストーブ | 0 | (1) |
| その他の火災 | 3 | (5) | 火あそび | 0 | (1) |
| 煙突・煙道 | 0 | (1) |
| その他・不明・調査中 | 6 | (4) |

■救急・・　救急件数はさらに増加、１日に約１５．3件出動。

出動件数は５，５７１件（前年より１２５件増）で、１日平均約１５．３件の出動となっています。事故種別は、急病が３，６３２件で全体の６５％を占め、以下一般負傷１，０６０件、交通事故３４６件の順となっています。搬送人数は４，８２３人（同８４人増）で、傷病程度別では中等症が２，３３９人と全体の４８％を占め、以下軽症２，３１３人、重症８６人、死亡８４人、その他１人となっています。※その他とは、医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの。

■救助・・　高齢者の建物閉じ込めが増加、出動件数は前年比約２割増し。

出動件数は６５件で前年より１２件の増加、救助人数は３７人で前年より１４人の増加となっています。事故種別でみると、建物等による事故３３件（前年１７件）、その他の事故１４件（同１２件）、交通事故１１件（同１９件）、火災３件（同１件）、水難事故３件（同３件）、機械による事故１件（同１件）となっています。※その他の事故とは、工作物による挟まれや山岳救助など。